

# 後付け用金具

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

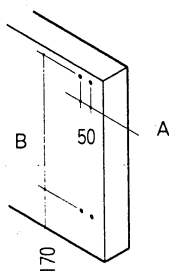
## ■梱包明細書

名 称	員 数	
	片開き	両開き
持ち送り本体	2	4
ケースカバー	2	4
調整スペーサー t=2	2	4
調整スペーサー t=5	2	4
調整スペーサー t=10	2	4
ヒンジワッシャー	2	4

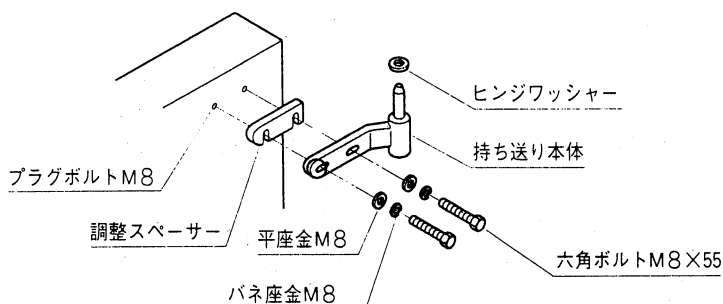
名 称	員 数	
	片開き	両開き
持ち送り取付プラグボルト M8用	4	8
持ち送り取付六角ボルト M8×55	4	8
持ち送り取付平座金 M8用	4	8
持ち送り取付バネ座金 M8用	4	8
片錠受金具取付け用プラグボルト (M5×40サラ)	2	—

## 1. 取り付け方法及び調整範囲

### 〔取り付け位置〕



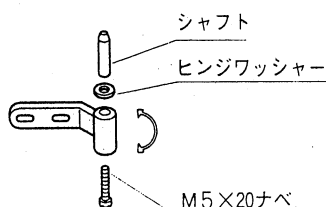
### 〔取り付け方法〕



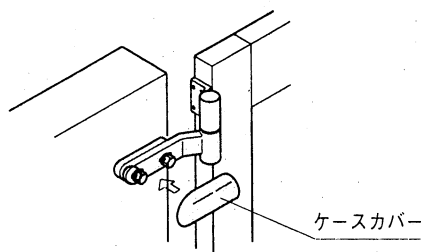
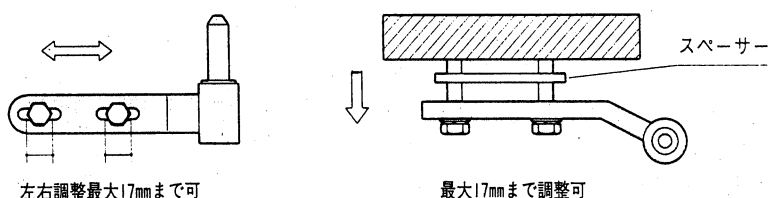
- 図のように取り付け用下孔（φ14、深サ45mm以上）をドリルで正確にあけて下さい。  
（注意）孔がズレると取り付けかない場合があります。
- A寸法 2. 納り詳細図参照
- B寸法 門扉 1000 → 800mm  
1200 → 1000mm  
1400 → 1200mm

- 孔にプラグボルトM8を埋め込んで下さい。
- 持ち送り本体の勝手を確認の上、プラグボルトから外した固定ボルト(M8×55)2本にて持ち送り本体を仮締めして下さい。
- 持ち送り本体の取り付け後、門扉を吊り前後左右の調整を行って下さい。

### 〔勝手変更〕



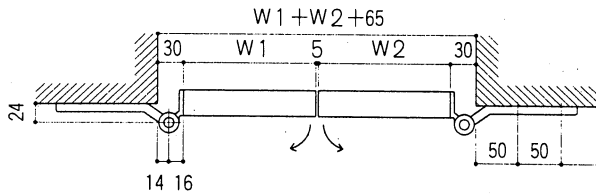
### 〔調整方法〕



- 調整が終わりましたら、その位置でしっかりスパナ等で締めつけて下さい。
- 門扉の開閉を確認の上ケースカバーをはめて下さい。

## 2. 納り詳細図

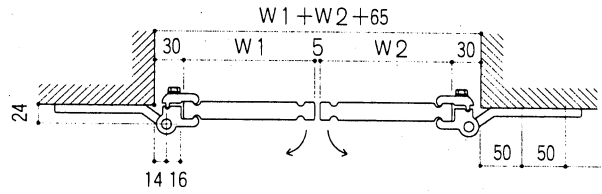
アルミ型材門扉



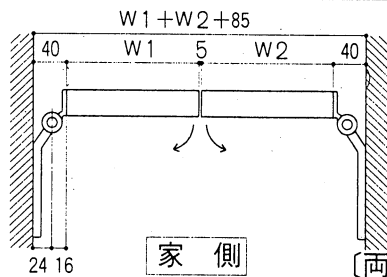
家側

〔両・内開き〕

アルミ鋳物門扉

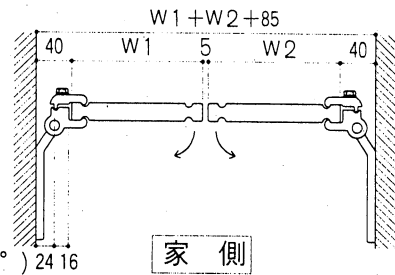


家側

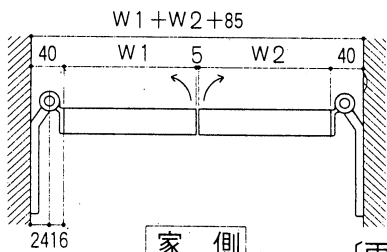


家側

〔両・内開き〕 (開口角度約88°)

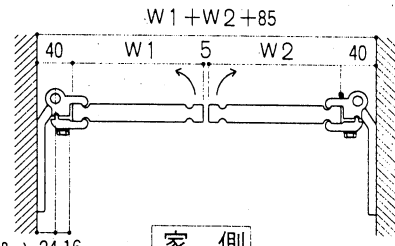


家側

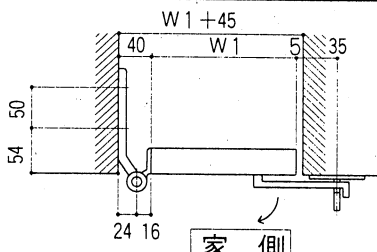


家側

〔両・外開き〕 (開口角度約89°)

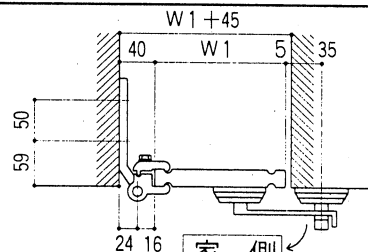


家側

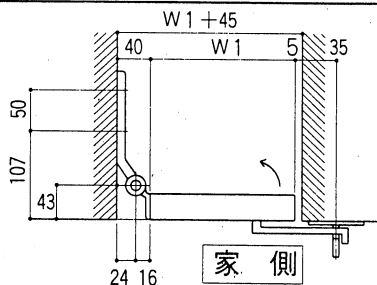


家側

〔片・内開き〕

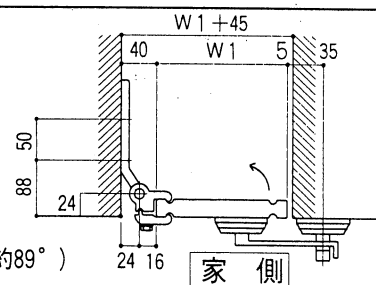


家側



家側

〔片・外開き〕 (開口角度約89°)



家側

### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタル等は完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更は避けて下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

### 施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

取説コード

**A77**

IA-A①